

もうすぐ「冬の訪れ！」

秋も深まり、駒込ダム建設予定地・下湯ダム・浅虫ダムの周辺では、紅葉の終わりを迎えています。（写真は10月中旬頃）

駒込ダムでは、今年度予定した工事の現場作業が無事に終了しました。

下湯ダムと浅虫ダムでは、公園の樹木の雪囲いや雨量局の閉局などの作業を進めており、冬支度も始まっています！

青森市の山々では、これから冬景色となりますが、衣替え前に「落葉」の景色も楽しむことも出来ますので、是非、ダムに足を運んでみてはいかがでしょうか。

【 駒込ダム 】



今年度の工事も無事終了！



ダムサイト付近の紅葉！

【 下湯ダム 】

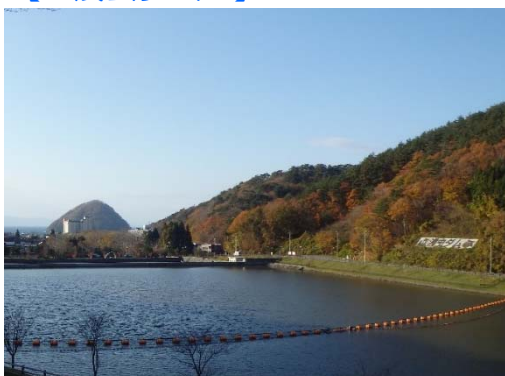


八甲田山と下湯ダムの紅葉！



落葉もお楽しみに！

【 浅虫ダム 】



浅虫温泉街と浅虫ダムの紅葉！
どちらも楽しめます！！



カモシカにも会えるかも！！

「津軽ダム」の先進事例を見学！！

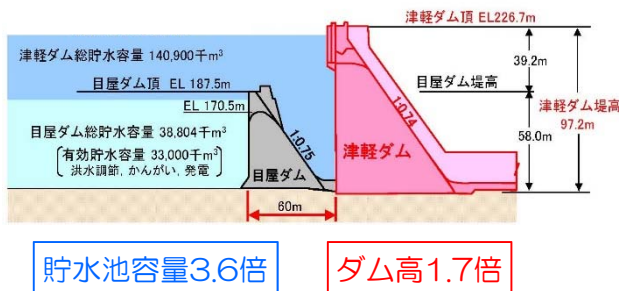
平成29年10月26日（木）、東青地域県民局地域整備部の有志9名が津軽ダムを見学しました。当日は秋晴れで絶好の行楽日和。白神山地の紅葉や迫力の津軽ダムをカメラに収める人で、平日にもかかわらず大にぎわいでした。

津軽ダムは、目屋ダムの再開発事業として国（直轄）が建設し、平成28年10月に完成した多目的ダム。県管理の目屋ダムと比較すると、ダム高が1.7倍、貯水池容量が3.6倍に機能アップ。スケール感はまさに別格でした。約60m上流には、貯水池に沈んでいる「目屋ダム」がうっすらと見え、数年ぶりの再開。約55年間の役割を終えたダムを見て「今までお疲れさん！」という思いで一杯でした。

県内にもいろいろなタイプのダムがありますが、「グッドデザイン賞」を受賞した津軽ダムの景観デザインをはじめ、国内最大のコンジットゲート、白神が故郷橋パーク、ライトアップ照明など、津軽ダムには見所が満載。ダムが観光地化していたのも納得できました。今後の「駒込ダム建設」に関する先進事例として、とても参考になりました。

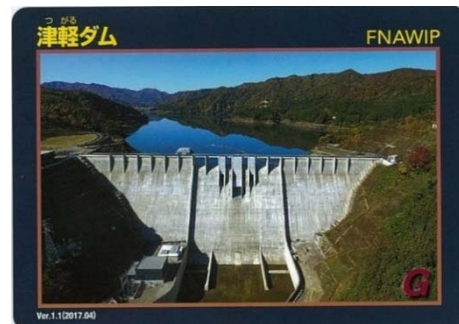
岩木川ダム統管理事務所のみなさまには、ご多忙の中、丁寧にご対応いただき、大変ありがとうございました。今度は「水陸両用バス」の体験や「世界遺産白神山地」の散策に訪れたいと思います。

目屋ダムと津軽ダムの比較



貯水池容量3.6倍

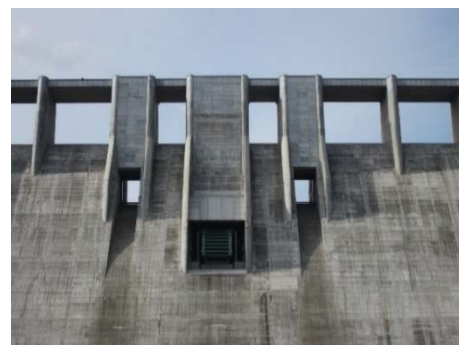
ダム高1.7倍



記念品のダムカードをget！



景観を損ねないように操作室等を堤体内に設置



国内最大のコンジットゲート



ダムの内部にも潜入



ダムを彩るライトアップ照明